

時間割コード	G2B40415	開講年度	2026					
授業題目	言語学概論Ⅱ					担当教員	岩井 恵利奈	
英文授業名	Introduction to Linguistics II						長谷部 めぐみ	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・4時限	対象学生	全	
講義室	共通教育1 2 講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	大学D P							
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	・言語研究における科学的な言語分析の方法を理解できる。 ・身の回りにある「ことば」の様々な現象を分析して説明できる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	前期に引き続き、ことばの仕組みや分析方法を学び、言語学の基礎知識を習得する。またより専門的なトピックを用いて、語彙や言語表現を分析し、言語の普遍性と個性について考察する。さらに、ことばと人間の心理的メカニズムの関係についても、多様な視点から考察する。							
(5)授業のキーワード	言語学 統語論 語用論							
(6)授業計画	Week 1：イントロダクション（言語学とは） Week 2：統語論 1（語順） Week 3：統語論 2（文の分析①） Week 4：統語論 3（文の分析②） Week 5：統語論 4（木構造①） Week 6：統語論 5（木構造②） Week 7：統語論 6（世界の言語①） Week 8：統語論 7（世界の言語②）※中間レポート出題 Week 9：語用論 1（語用論とは何か） Week 10：語用論 2（会話の原理） Week 11：語用論 3（ポライトネス） Week 12：語用論 4（ダイクシス） Week 13：語用論 5（発話行為） Week 14：語用論 6（会話分析と談話分析①） Week 15：語用論 7（会話分析と談話分析②）※期末レポート出題 上記の計画は予定であり、様子を見ながら変更する場合があります。							
(7)成績評価の方法	・40%：各授業回に課すミニレポート ・30%：中間レポート ・30%：期末レポート この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数（12回）に満たない場合は、成績評価の対象外とし、評点は0点となります。							
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容をもとに出題したレポートの合計点が ・60%以上の場合「合格水準にある(可)」 ・70%以上の場合「合格水準よりやや上にある(良)」 ・80%以上の場合「合格水準よりかなり上にある(優)」 ・90%以上の場合「卓越している(秀)」 とみなす。							
(9)事前事後学習の内容	・この授業は2単位のため、60時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・事前事後課題は、各回の授業終了時およびeALPSにて指示をします。							
(10)履修上の注意	・この授業の達成目標に到達するためには、授業への積極的な参加と課題への意欲的な取り組みが必要である。 ・授業課題はeALPSで提出してもらいます。ノートパソコン（またはタブレット）を持参して、授業に参加してください。 ・授業の出席確認は、QRコードの読み取り（スマートフォン等持参）と授業課題の提出の両方で行います。 ・授業開始30分後以降は、欠席扱いとします。 ・遅刻3回で、1回の授業欠席とカウントします。							
(11)質問、相談への対応	メールにて質問や相談に対応する。 ・岩井 恵利奈：erina@shinshu-u.ac.jp ・長谷部 めぐみ：hmequ3@shinshu-u.ac.jp							

(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	指定しない。
【参考書】	適宜紹介する。